

ICTで情報ギャップの解消を
個人が自分のスキルを生かして貢献

情報支援プロボノ・プラットフォーム



被災地: 困難な生活＝十分な救援物資と体制が整わない

- **原因: 情報ギャップ**: 物資・人員を配分するロジスティクスとそれを支える情報ネットワークが機能しない
- 被災地の実態と支援との情報・認識のギャップ発生、**負の連鎖**
- **ICT(情報通信)にかかわる者として何ができるか?**
 - ー被災者の苦境を軽減し、支援活動を効果的に支えるには?
- **「情報ギャップ」の解消を**
 - ー個人の資格でプロフェッショナルな知識、技能、資源を提供
 - ー組織による動きを補完、連携
 - ー支援、復旧・復興を支える人と情報の多様なプラットフォーム
 - ー個別プロジェクトを支えるヨコ連携、被災地とのコーディネーション
- **未来への教訓を抽出し、継承を**
 - ー今震災を契機に教訓を抽出し、阪神・淡路、中越、中越沖など過去の被災経験・教訓も含め、今後想定される災害に応用・継承を

2011年設立経緯

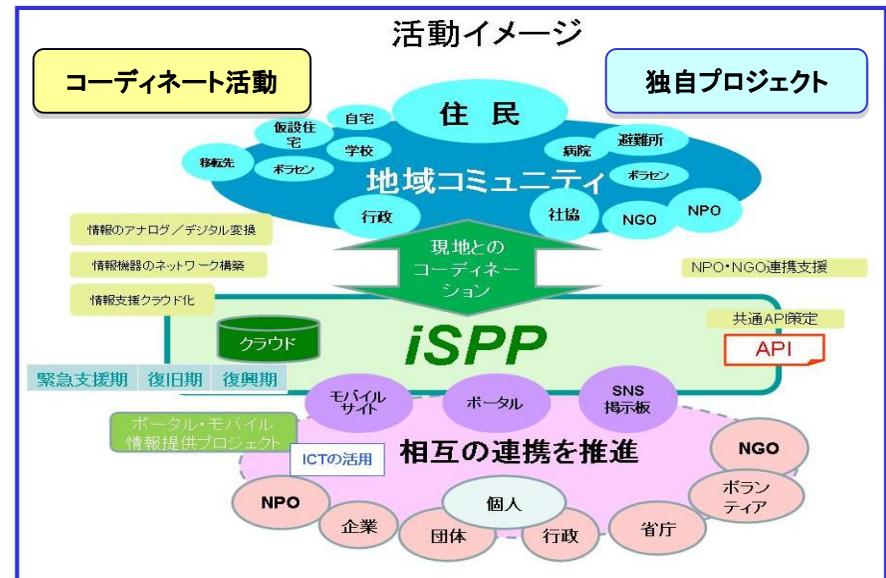
2011年	4月21日 全体会合 (50名)
3月14日 有志8名による電話会議	4月30日 仙台会合、名取、気仙沼、釜石 いわき訪問
3月21日 会議(21名) 29日全体会合(80名)	5月24日 団体設立予定 NPO法人化準備
4月1-5日 いわき、郡山、仙台、気仙沼、名取訪問	

iSPP理事・監事メンバー

- | | | |
|--|--|--|
| ● 代表理事
会津 泉
岡本 真
酒井 紀之
松崎 太亮 | ● 理事
荒川 眞三
荒木 紀子
岸原 夏子
呉 旻立
小島 誠一郎
佐藤 大
柴田 義孝
玉槻 功 | 地主 雅信
高橋 正憲
内藤 清吾
間壁 大
三浦 拓馬 |
| ● 副代表理事
会田 和子 | | |
| ● 理事兼事務局長
岸原 孝昌 | | ● 監事
牧野 二郎
牧野総合法律事務所 弁護士 |

「プロボノ」とは、弁護士など各分野の専門家が、自分の持つスキルや経験を活かして社会貢献することで、欧米では広く普及する活動です

- 1) 全体会合、東北会合
セミナー、プロジェクトの活動紹介、ワークショップ等を開催
- 2) 調査研究
インターネットなどICTの活用状況と今後の課題について調査研究「NPO連携活動の比較調査(その2)」「自治体による復興とICT活用」など
- 3) 教育・学習
教育分野での復興支援として、過去3年間実施した「仙台市児童生徒による故郷復興プロジェクト」
- 4) 国際活動
2015年3月の国連世界防災会議でのサイドイベントの企画・実施
- 5) 防災・減災へのICT活用の取り組み
「情報支援レスキュー隊」の体制づくりを目指します。
- 6) 広報・発信・交流活動
会員MLや他の団体と交流を深めるオープンフォーラムのMLを提供



事務局: office@ispp.jp (岸原・会津)

http://www.ispp.jp

(2014.7.28現在)